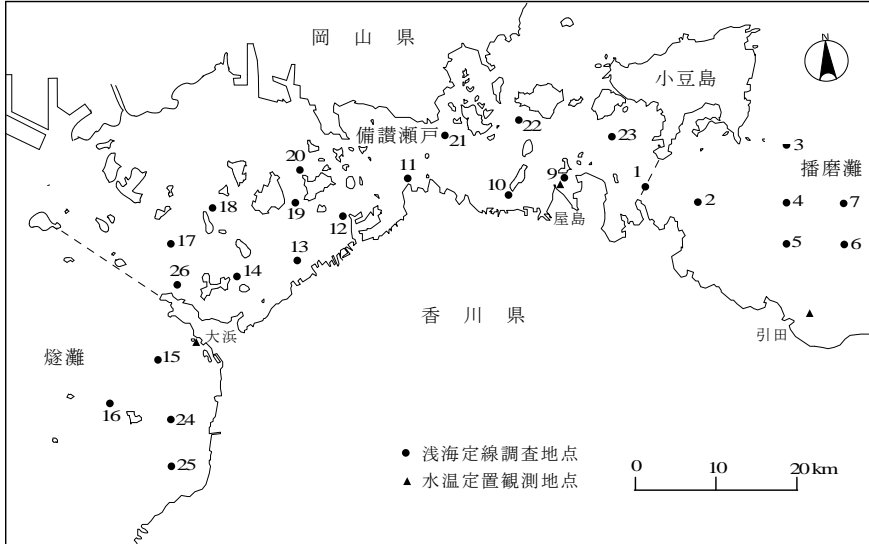


香川県漁海況情報 平成 27 年 5 月 (H27-2 号)

香川県水産試験場

1. 海況

1) 観測地点



2) 浅海定線調査

(1) 調査日

平成 27 年 4 月 30 日 (備讃瀬戸, 燧灘), 5 月 1 日 (播磨灘)

(2) 水質概況

平年と比較すると、水温は「平年並み」から「やや高め」、塩分は「著しく低め」から「かなり低め」、透明度は「平年並み」から「かなり高め」、溶存酸素は「やや低め」から「やや高め」であった。

5月

		水温 (°C)			塩分 (PSU)			透明度 (m)	溶存酸素 (ml/l)	
		表層	10m層	底層	表層	10m層	底層		表層	底層
播磨灘	7地点平均値	15.5	14.0	12.0	31.4	31.4	31.7	13.3	5.81	5.56
	平年値	14.3	13.4	12.2	32.3	32.4	32.5	9.2	5.98	5.44
	平年偏差	1.2	0.6	-0.2	-0.9	-1.0	-0.8	4.1	-0.17	0.13
	標準偏差(σ)	1.1	0.8	1.0	0.5	0.5	0.5	2.9	0.47	0.44
	状況	やや高め	やや高め	平年並み	かなり低め	著しく低め	かなり低め	かなり高め	平年並み	平年並み
備讃瀬戸	14地点平均値	14.8	14.3	14.1	31.6	31.7	31.8	8.4	5.91	5.73
	平年値	14.5	14.1	14.0	32.6	32.7	32.7	5.7	5.62	5.59
	平年偏差	0.3	0.2	0.0	-1.0	-1.0	-0.9	2.7	0.29	0.14
	標準偏差(σ)	1.1	1.1	1.1	0.6	0.6	0.6	1.8	0.45	0.43
	状況	平年並み	平年並み	平年並み	かなり低め	かなり低め	かなり低め	かなり高め	やや高め	平年並み
燧灘	4地点平均値	17.6	13.5	12.8	32.0	32.4	32.5	11.8	5.41	5.48
	平年値	15.9	14.1	13.3	32.8	33.0	33.2	10.4	5.69	5.19
	平年偏差	1.7	-0.6	-0.4	-0.8	-0.7	-0.7	1.4	-0.27	0.29
	標準偏差(σ)	1.3	1.3	1.5	0.4	0.4	0.4	3.0	0.39	0.49
	状況	やや高め	平年並み	平年並み	かなり低め	かなり低め	かなり低め	平年並み	やや低め	平年並み

平年偏差 = 平均値 - 平年値

平年値の算出期間

水温, 塩分及び透明度: 昭和 56 年 (1981) 1 月 ~ 平成 22 年 (2010) 12 月

溶存酸素: 昭和 56 年 (1981) 2 月 ~ 平成 22 年 (2010) 12 月

水温は, 毎月 1 日の値に補正。

平年並み	$0\sigma \leq \text{平年偏差} < 0.6\sigma$	(σ : 標準偏差)
やや高め (やや低め)	$0.6\sigma \leq \text{平年偏差} < 1.3\sigma$	
かなり高め (かなり低め)	$1.3\sigma \leq \text{平年偏差} < 2.0\sigma$	
著しく高め (著しく低め)	$2.0\sigma \leq \text{平年偏差}$	

3) 定置観測 (水温)

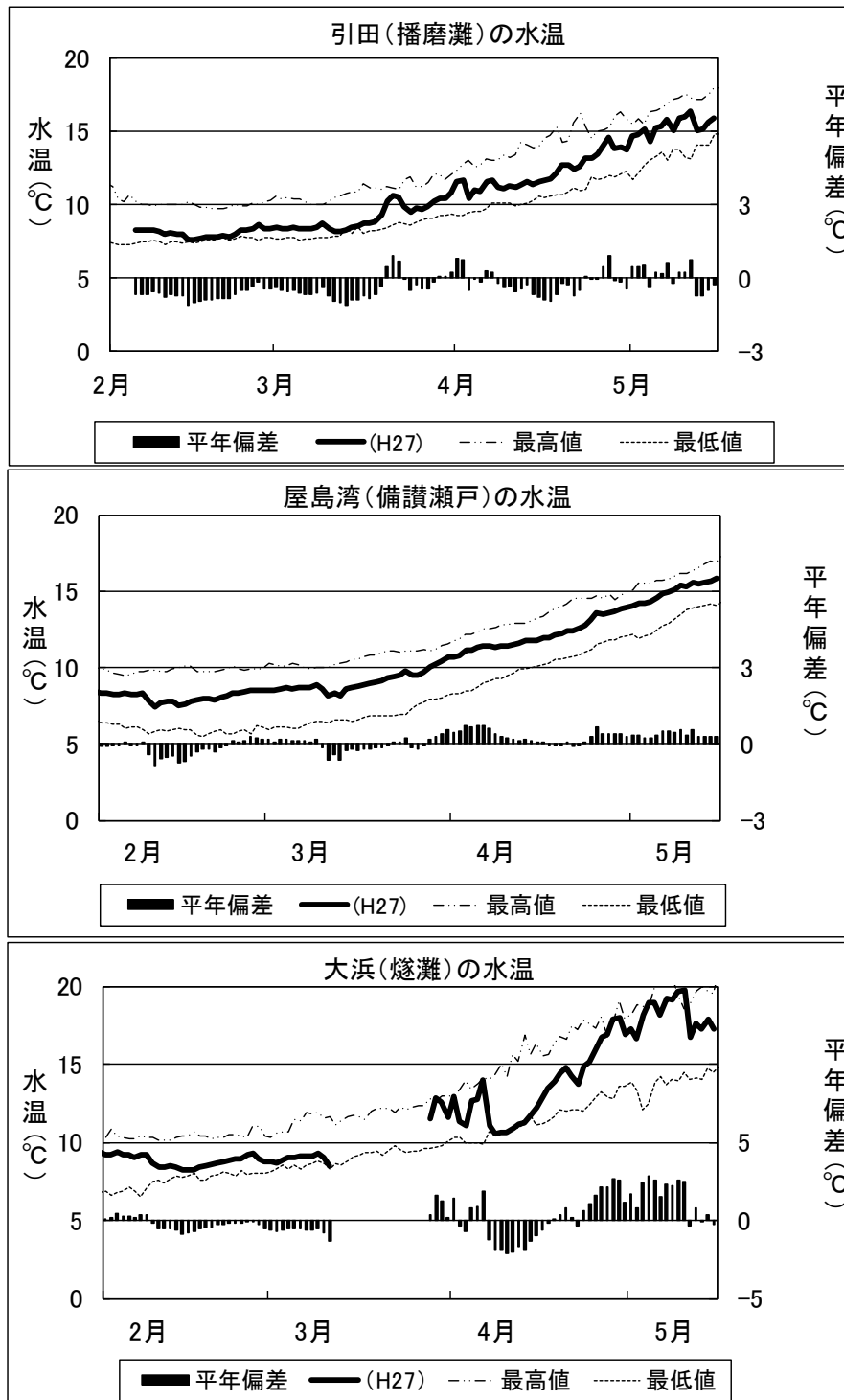
播磨灘 (引田) : 波浪による機器の故障により 2 月 4 日まで欠測。3 月はやや低めからかなり低め、4 月は平年並み、5 月は平年並みで推移している (3 月中旬に 1 日、過去最低値を更新。)

備讃瀬戸 (屋島) : 2, 3 月は概ね平年並み、4, 5 月はやや高めから平年並みで推移している。

燧灘 (大浜) : 2 月は平年並みからやや低め、3 月は波浪による機器の故障により 12 日から 27 日まで欠測で、やや低めからかなり高め、4 月は著しく低めから著しく高め、5 月は著しく高めから平年並みで推移している。(1 月上旬に 2 日、過去最低値を、3 月下旬に 1 日、4 月下旬に 2 日、5 月上旬に 3 日、過去最高値を更新。)

平年値の算出期間 引田及び大浜 : 平成元 (1989) ~ 平成 26 (2014) 年

屋島 : 昭和 50 (1975) ~ 平成 26 (2014) 年



4) 赤潮 (4月25日～5月28日)

播磨灘：5月7日に播磨灘南西部で *Noctiluca scintillans* による赤潮が確認された。
 備讃瀬戸：発生無し
 燧灘：発生無し

5) 卵稚仔

調査日：平成27年4月30日 (備讃瀬戸, 燧灘), 5月1日 (播磨灘)
 出現量

ー： 平年値が0の場合を示す。(その他の魚類については平年値がない。)

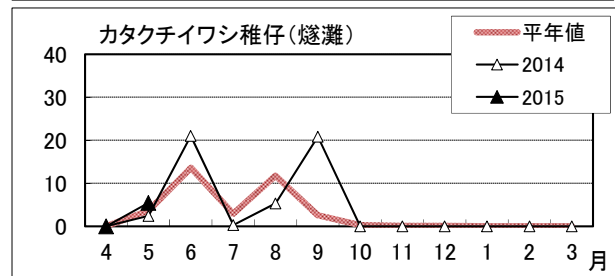
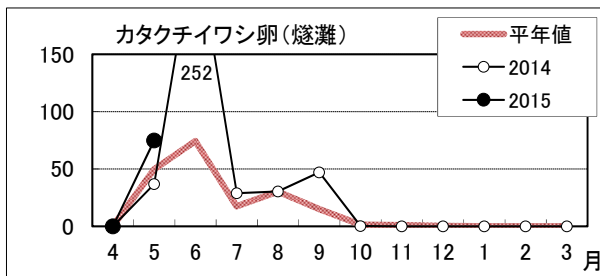
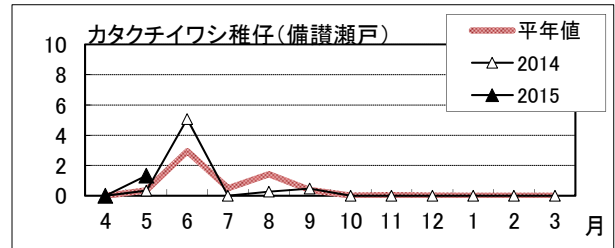
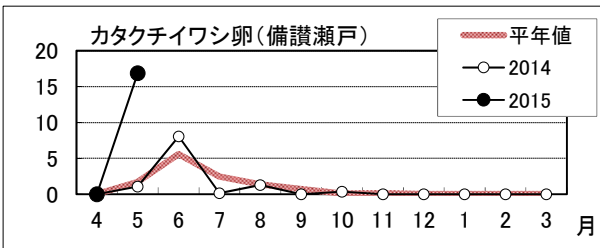
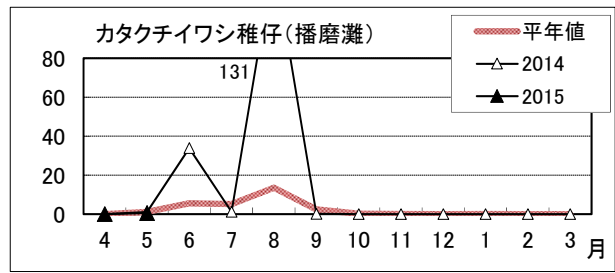
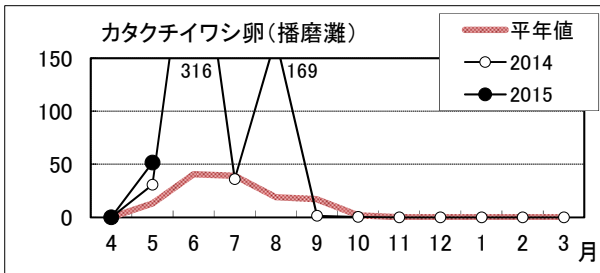
平年値の算出期間

カタクチイワシ：昭和55(1980)年度～平成26(2014)年度

マイワシ：平成6(1994)年度～平成26(2014)年度

		カタクチイワシ		マイワシ		その他の魚類	
		卵	稚仔	卵	稚仔	卵	稚仔
播磨灘	平均値	51.5	0.5	0.0	0.0	7.3	0.6
	平年値	13.1	1.2	2.3	0.1		
	対平年(%)	393.2	42.0	0.0	0.0		
備讃瀬戸	平均値	16.9	1.3	0.0	0.0	19.1	1.9
	平年値	1.7	0.4	0.2	0.1		
	対平年(%)	981.7	368.6	0.0	0.0		
燧灘	平均値	74.7	5.4	0.0	0.0	10.4	0.1
	平年値	49.6	3.6	0.9	0.6		
	対平年(%)	150.5	149.3	0.0	0.0		
総平均	平均値	39.6	2.1	0.0	0.0	13.9	1.1
	平年値	15.9	1.3	0.9	0.2		
	対平年(%)	248.6	153.4	0.0	0.0		

*マイワシの卵・稚仔は、平成14年度以降、確認されていません。



2. 漁況

1) 4月からの漁況は次のとおりである。

海 域	漁 況
播 磨 灘	<p>底びき網では、メイタガレイ、マコガレイ、ヒラメ、イヌノシタ、マダイ、マアナゴ、コノシロ、オニオコゼ、スズキ、シロギス、マゴチ、アカガイ、アカニシ、トリガイ、クルマエビ、サルエビ、ヨシエビ、ガザミ、マダコ、コウイカ、ベイカ、スルメイカなどが漁獲されている。</p> <p>建網では、メバル、カサゴ、タケノコメバル、アイナメ、ウミタナゴ、マダイ、ウマヅラハギ、キュウセン、マゴチ、アイゴ、キジハタ、スズキ、マダコ、コウイカ、オニオコゼなどが漁獲されている。</p> <p>柵網では、マイワシ、コノシロ、マダイ、クロダイ、アイゴ、ヒラメ、メイタガレイ、イヌノシタ、マゴチ、メバル、ウマヅラハギ、ボラ、コウイカ、ベイカ、ミミイカなどが漁獲されている。</p>
備 讃 瀬 戸	<p>底びき網では、メイタガレイ、ヒラメ、マコガレイ、コウライアカシタビラメ、キュウセン、オニオコゼ、マアナゴ、ハモ、マダイ、クロダイ、スズキ、コノシロ、カサゴ、アイナメ、アカエイ、コチ、コイチ、マダコ、テナガダコ、コウイカ、ベイカ、スルメイカ、アカニシなどが漁獲されている。</p> <p>建網では、コウライアカシタビラメ、メイタガレイ、メバル、カサゴ、キジハタ、オニオコゼなどが漁獲されている。</p>
燧 灘	<p>底びき網では、マコガレイ、メイタガレイ、ヒラメ、マダイ、ナシフグ、ネズツボ類、ハモ、アカエイ、マアナゴ、ウマヅラハギ、オニオコゼ、キジハタ、シロギス、スズキ、エソ、テンジクダイ、クロダイ、コイチ、クルマエビ、小エビ類、シャコ、ガザミ、イイダコ、コウイカ、スルメイカ、ミミイカ、アカニシ、トリガイなどが漁獲されている。</p> <p>建網では、カサゴ、メバル、コウイカ、スルメイカなどが漁獲されている。</p>
香川県全域 (サワラ)	<p>さわら流しさし網は、4月20日から春漁が開始されている。香川県魚市場(株)における5月19日までの県内産の取扱尾数は、サワラ33,677尾(平成26年:50,940尾,平成25年:23,532尾),サゴシ2,057尾(平成26年:2,430尾,平成25年:2,253尾)となっている。漁獲魚の年齢は、2歳(サイズ2.5~3.5kg程度)及び3歳(サイズ3.5~5.5kg程度)が主体である。主要漁協における1日1隻あたりの漁獲尾数は、昨年より少なく、一昨年と同程度となっている。</p>

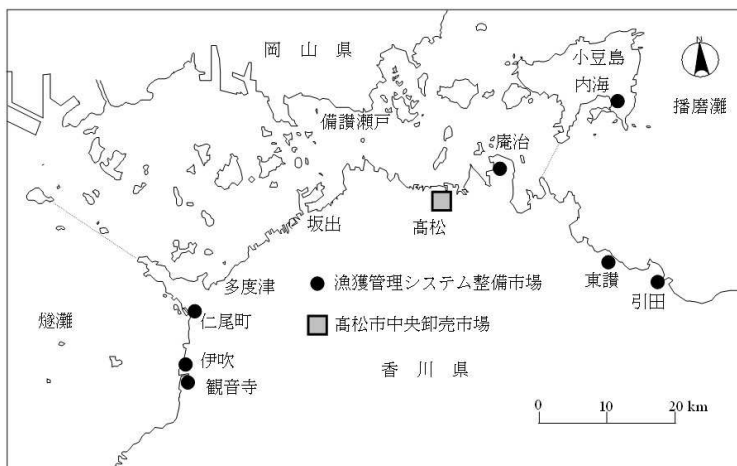
2) 香川県の漁獲情報

(1) 漁獲管理（TAC）システムデータ

日本周辺の生物資源を適切に管理保存するためのTAC(漁獲可能量)を迅速に把握することを目的とした漁獲情報システムで、本県では以下の産地市場に整備している。

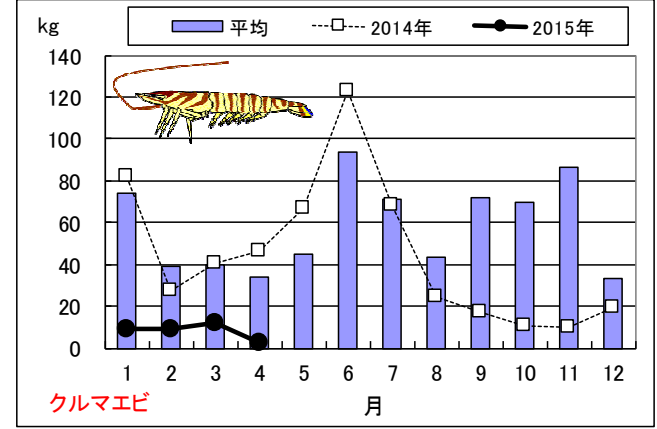
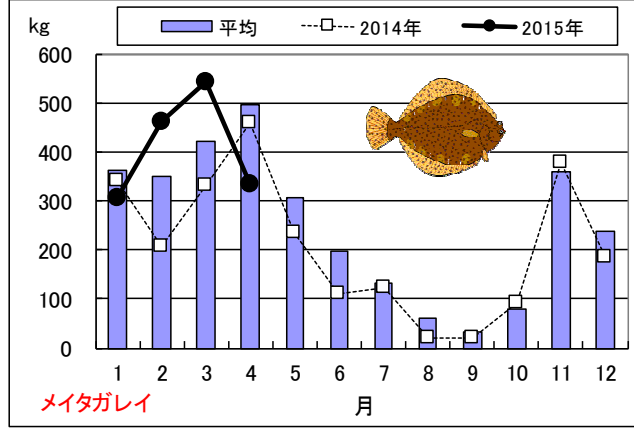
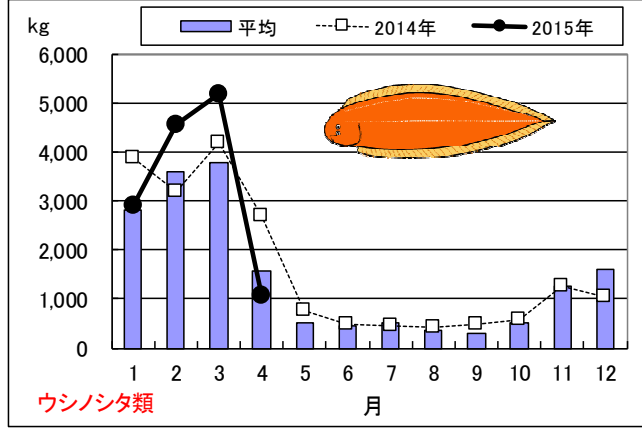
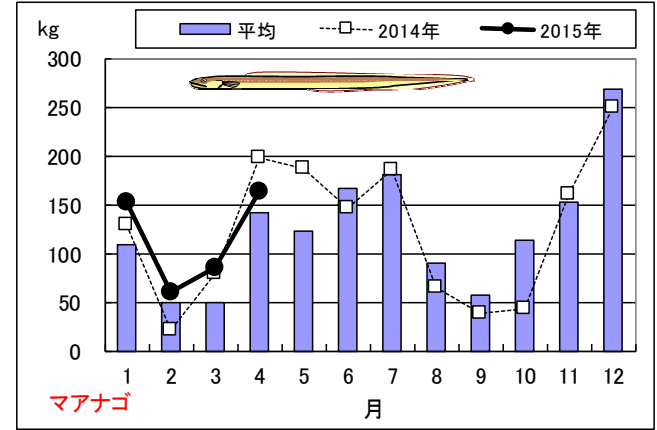
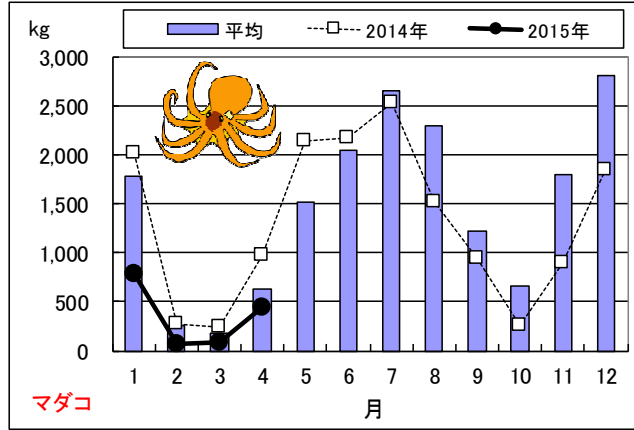
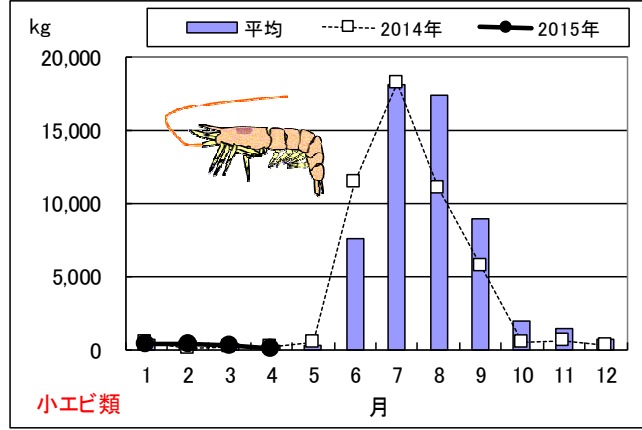
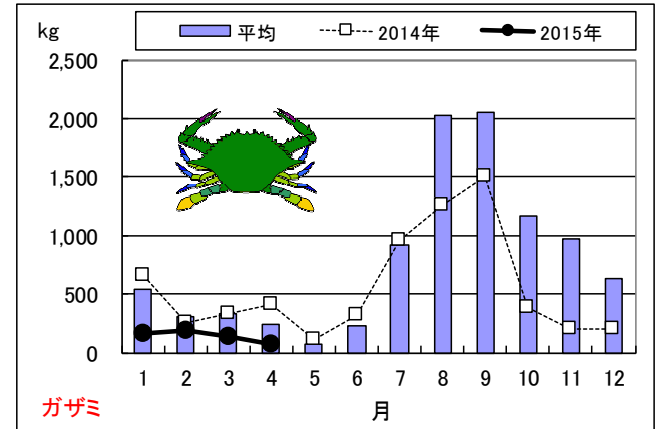
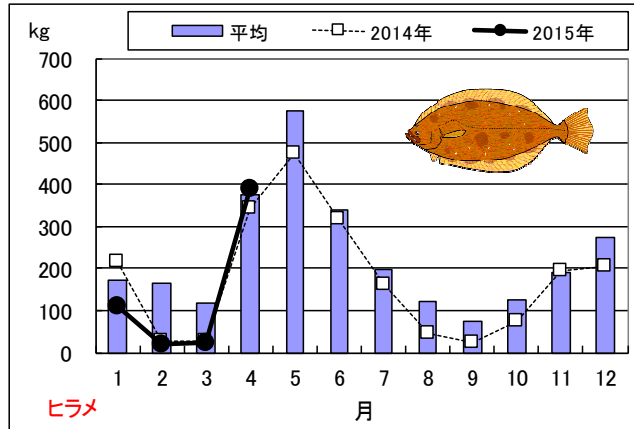
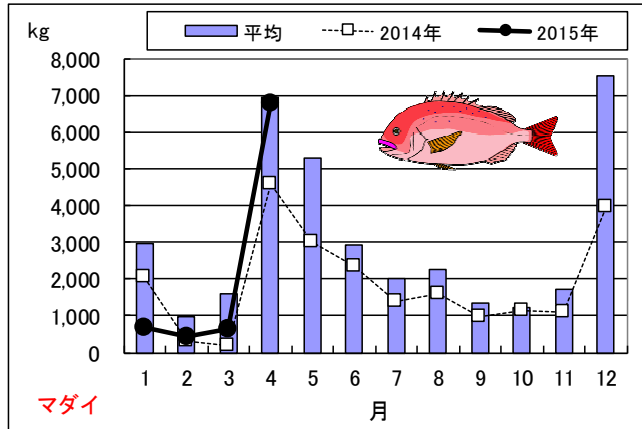
(2) 高松市中央卸売市場データ

水産物のうち生鮮水産物（香川県全体からの集荷物）について、高松市中央卸売市場のホームページで公開されている情報を水産試験場で集計したもの。



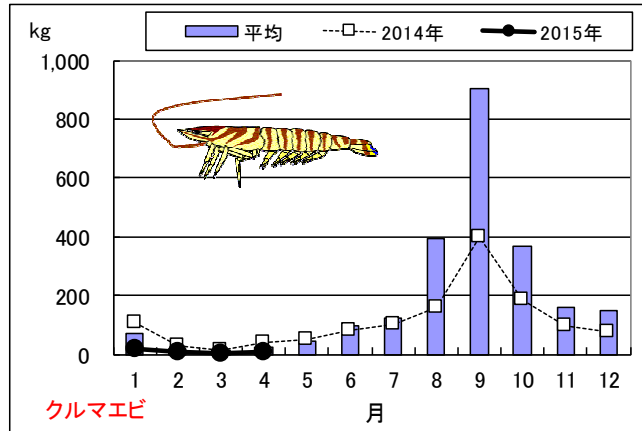
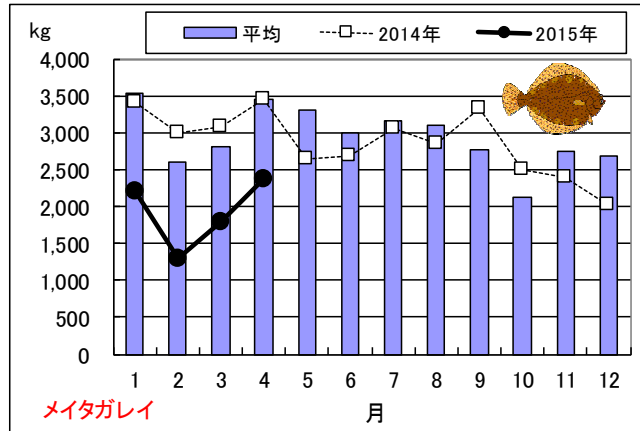
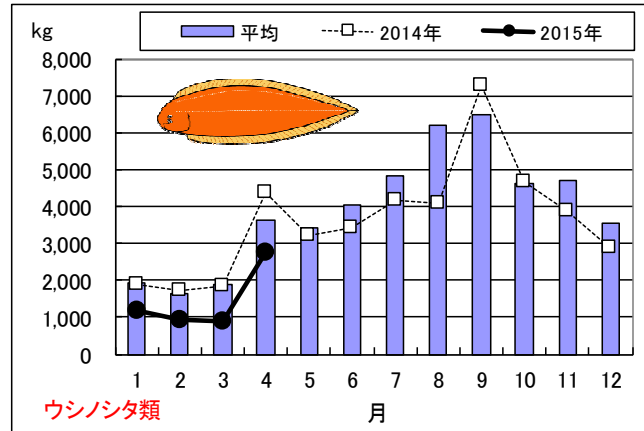
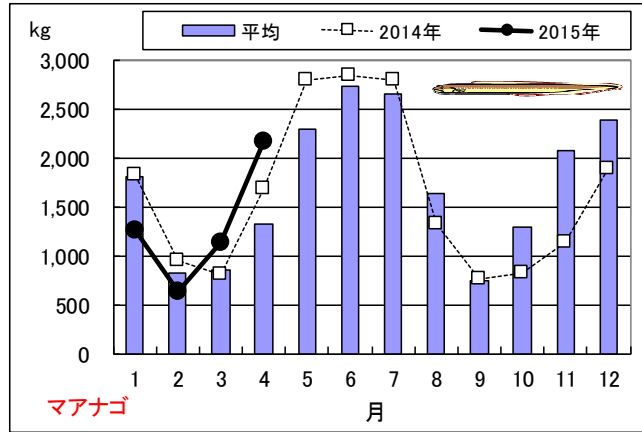
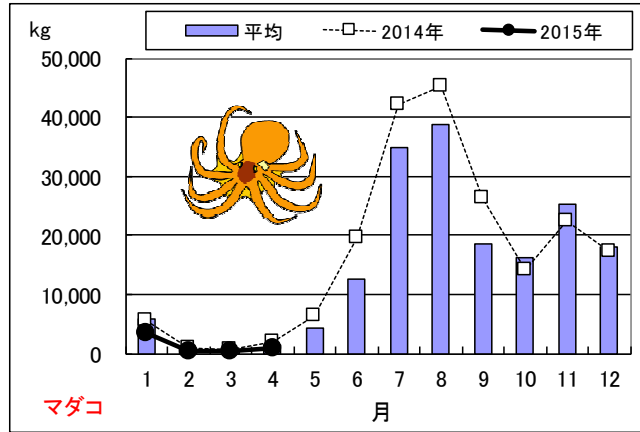
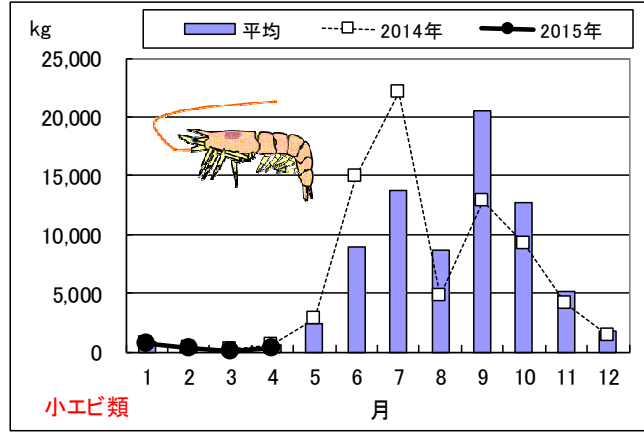
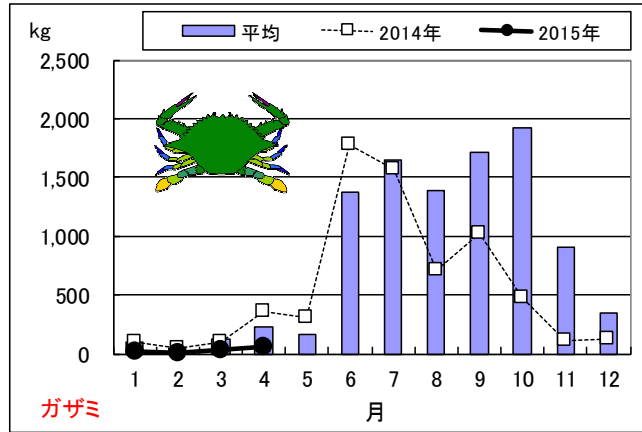
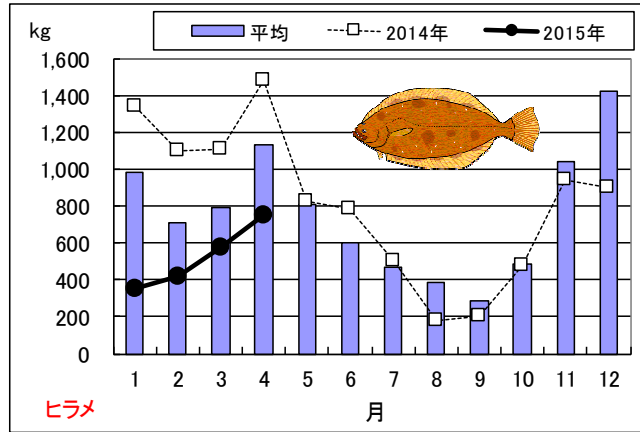
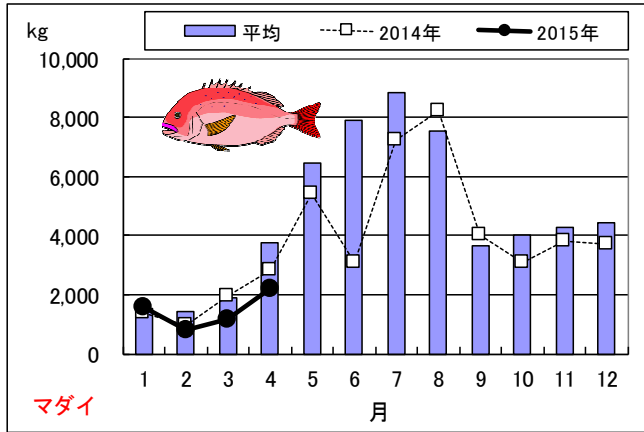
播磨灘（引田+東讃+内海） TACシステムデータより

平均値は、2010年から2014年の5年間の平均。



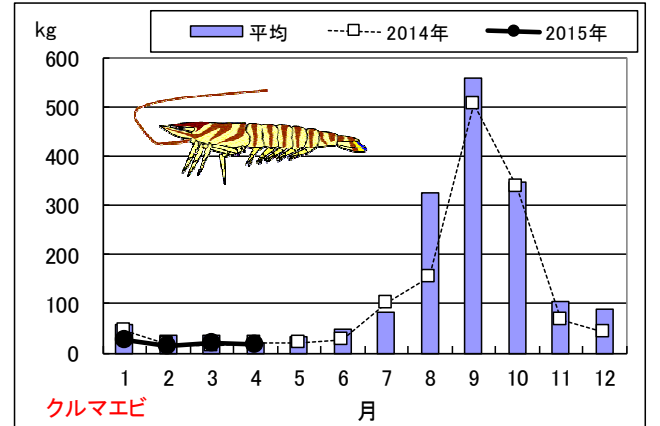
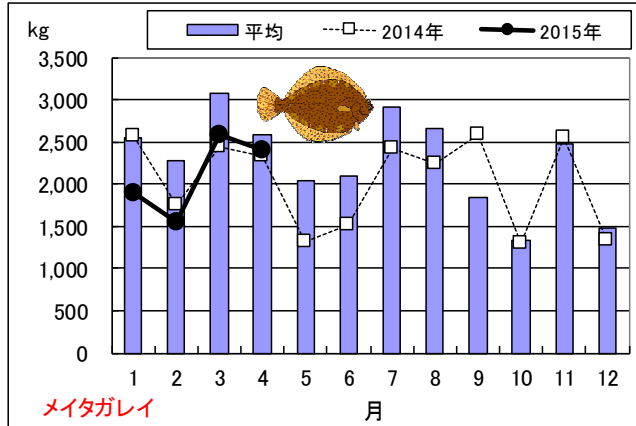
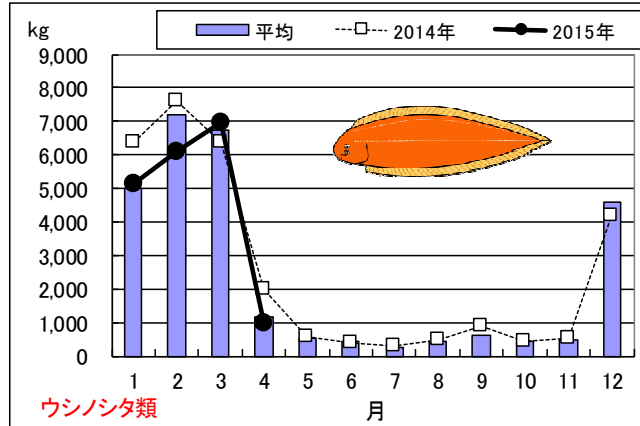
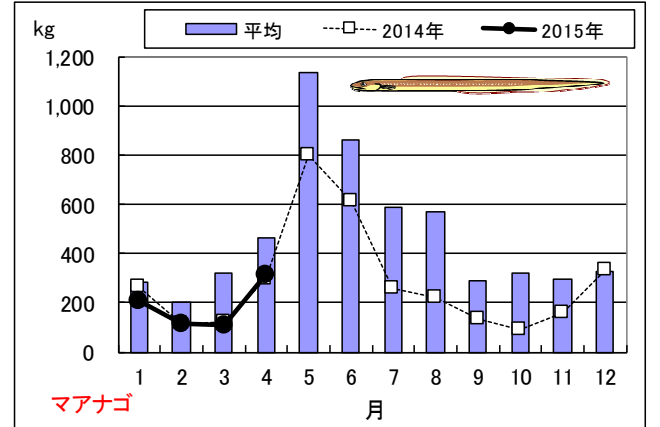
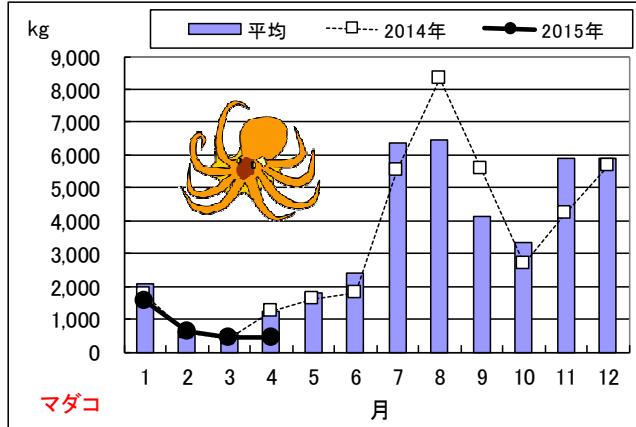
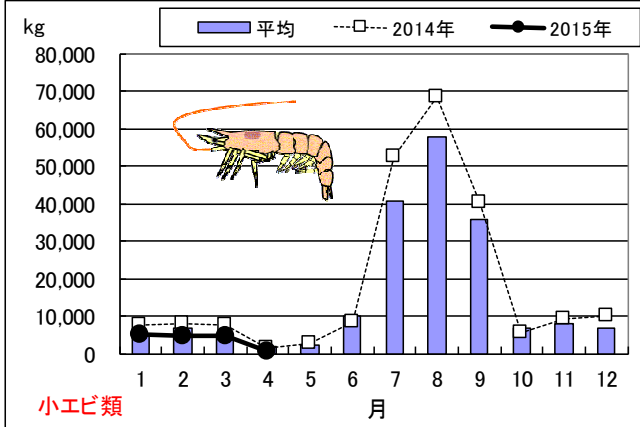
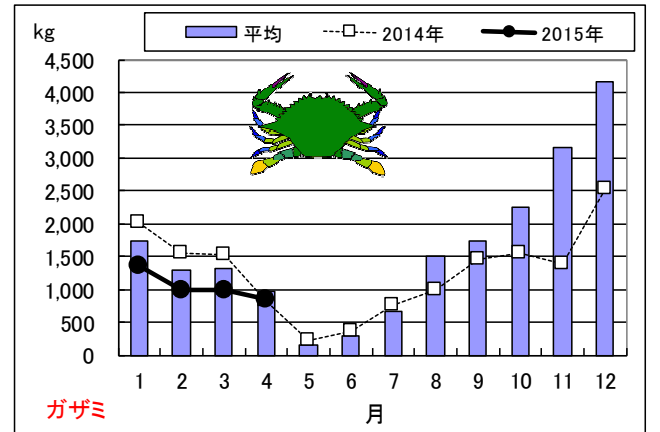
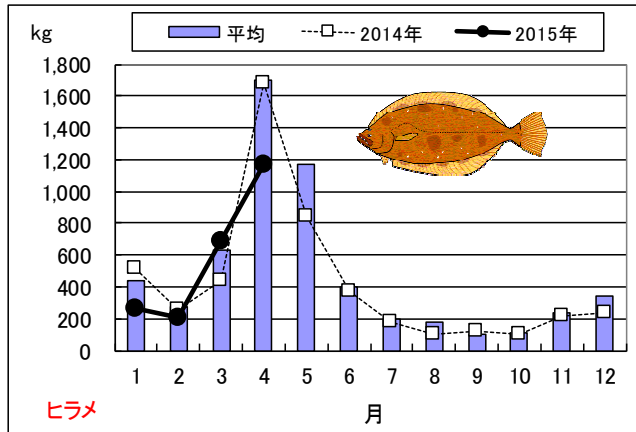
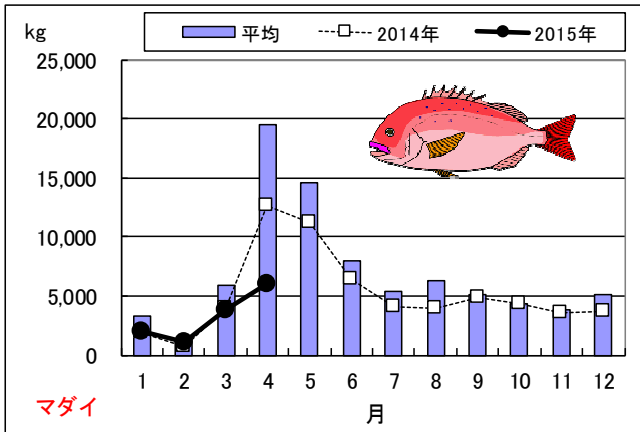
備讃瀬戸（庵治） TACシステムデータより

平均値は、2010年から2014年の5年間の平均。



燧灘（仁尾町+観音寺+伊吹） TACシステムデータより ※2015年4月は仁尾町漁協を含まず。

平均値は、2010年から2014年の5年間の平均。



高松市中央卸売市場（県内産鮮魚：東讃・小豆・中讃・三豊地区からも入荷あり） 高松市HPより

2010年から2014年の5年間の平均値についてはデータ整理中

